



平成 29 年 1 月 20 日

各 位

会 社 名 フ ィ ー ル ズ 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 繁 松 徹 也
 (コード番号：2767 東証第一部)
 問 合 せ 先 執 行 役 員 コーポレート
 コミュニケーション室長 畑中 英昭
 (電話 03-5784-2111 (代表))

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 28 年 4 月 27 日付「平成 28 年 3 月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期 連結業績予想値の修正

(1) 通期 (平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	115,000	2,000	2,000	1,000	30 円 14 銭
前年同期比 (%)	21.7	41.7	44.9	742.7	—
今回修正予想 (B)	73,000	△6,500	△7,500	△8,500	△256 円 15 銭
前年同期比 (%)	△22.7	—	—	—	—
増 減 額 (B-A)	△42,000	△8,500	△9,500	△9,500	—
増 減 率 (%)	△36.5	—	—	—	—
(ご参考)前期実績(平成 28 年 3 月期)	94,476	1,411	1,380	118	3 円 58 銭

(2) 業績修正の主たる理由

近年の遊技機販売市場は、平成 26 年 9 月のパチスロ機型式試験方法の変更を発端に、パチンコ・パチスロとも相次ぐ規制やこれらに伴う新基準機への移行などもあり、縮小傾向が続いております。

ここ 3 年間の市場を振り返りますと、平成 26 年度の遊技機販売市場は、上述の試験方法の変更の影響を受け、前年度比 22 万台減少の約 325 万台 (パチンコ 201 万台、パチスロ 123 万台) となりました。

平成 27 年度の遊技機販売市場は、パチンコ・パチスロともに新基準機への移行の影響をさらに受け、前年度比 40 万台減少の約 285 万台 (パチンコ 188 万台、パチスロ 96 万台) となりました。

平成 28 年度 (当年度) は、期初時点で伊勢志摩サミットによる入替自粛、新基準機に対するタイトル当たりの販売台数の縮小傾向も踏まえ、当社は、遊技機販売市場を前年度比 15 万台減少の 270 万台程度と想定しておりました。

こうした中、当社は複数の提携メーカーの総発売元として商品ラインアップを拡充し、約 35 万台の販売を計画しておりました。しかしながら、当下半期の新基準機に対する需要は、パチンコ機の入替は活発だったものの、当社想定よりも厳しい状況で推移しております。

したがって、当年度の遊技機販売市場は当初想定をさらに 25 万台下回る 245 万台程度 (前年度比 40 万台減少、3 年間で約 100 万台減少) になると見ております。当社におきましては、年末年始商戦に投入した大型タイトルは順調な販売となりましたが、第 4 四半期以降の一部タイトルにつきましては需要低下の影響を受けております。

さらに、共同事業開始から 5 年を経た株式会社ミズホの遊技機につきまして、当下半年から本格的に 4 機種の販売が開始される計画となっておりますが、現時点で販売時期の合意形成に未だ至っておらず、当期内の販売が困難な見込みとなりました。加えて、当下半年に販売予定の 2 機種におきまして、商品力強化のため、販売を次期へと変更することいたしました。

以上のような状況から、当社の通期販売台数は約 23 万台の見込みとなる予定です。

一方で、その他の事業におきましては、IP（知的財産）の育成、事業化に向けた取り組みが着実に進捗しておりますが、一部ゲーム分野で会員数拡大に向けた諸施策が予定通りの成果を得ることができず、また、映像・開発受託関連子会社の業績が期初計画に対して未達となり、営業利益の下振れ要因となっております。

上述の状況を総合的に勘案し、今般、業績予想を修正いたします。

株主・投資家の皆様、パートナー企業の皆様をはじめ、すべてのステークホルダーの皆様には、多大なご心配をおかけいたしますこと深くお詫び申し上げます。

期末配当（予想）につきましては、1 株当たり 25 円からの変更はございません。

なお、来期以降の事業戦略につきましては、中期経営計画としてとりまとめ、改めてご提示させていただく所存です。

（注 1）本資料に記載されている遊技機販売市場の台数は、各種資料を参考に総合的に判断し当社が作成したものです。

（注 2）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上

◆本件に関するご連絡先◆

フィールズ株式会社 コーポレートコミュニケーション室
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 16 番 17 号渋谷ガーデンタワー
電話番号：03-5784-2109 FAX 番号：03-5784-2119